



# お宮



別所 庚申様と熊野神社  
庚申は猿田彦命、不動明王ほか、熊野神社は熊野三社権現ほか数柱を祀る。勧請年月日は不明だが、昭和36年に現在の場所に遷座した。



天井絵  
庚申信仰と関係が深い三匹の猿の姿が灯籠に



庚申信仰



床に黄鐘箱?



加賀野 子安様と楽壺王神社  
安産大神を祀る子安と楽壺王神社(左奥)。社殿建立は万治元年(1658年)との記録が残る。拜殿天井の花鳥図は見応えあり。



月 槻神社  
杉や檜の大き木が聳え立つ中に静かに鎮座し、主祭神に瀬織津姫命を祀る。旧社格は郷社。月花祭に関連する旧祭祭りなどもここで行われる。



栗 瑞雲山 歓喜寺  
歓喜寺に隣接する旧栗代小学校

月・清平寺と歴史を共有し、応永4年(1397)に建立、戦国時代は振るわなかつたといわれる寺運を後に遠州・龍泉寺からの和尚が立て直し、本尊は延命地藏菩薩。八幡神社と栗代小学校(現在は廃校)に隣接し、かつての校庭を見守るように建っている。



足込 瀧谷山 慶泉寺  
足込地区の奥地にあり、溪流や山の緑に囲まれてまさに清浄の霊地といった雰囲気漂う。始まりは密教系仏道の修行道場として草創されたと言われるが、年月は明らかではない。本尊は千手観世音菩薩。寺内は整備され、裏山を巡って三十三観音を拝めるようになっている。



月 光明山 清平寺  
伝承によれば、建立は応永2年(1395)。本尊は釈迦牟尼仏。現在、波津恵正和尚が本郷の龍洞院の住職として清平寺の兼務住職を務める。地域に開かれた寺として、町民の文化活動の場としても活用されている。見晴らしの良い高台にあり、春は桜が美しい。

熊野神社と花祭  
東栄町には五つの熊野神社がある。鎌倉時代に熊野三山の修験者(及び白山信仰の修験者とも)が伝えたといわれる花祭と関わりが強く、湯立神事が行われたり、花祭当日に参拝したりする。



別所・熊野神社での湯立神事



御園の熊野神社



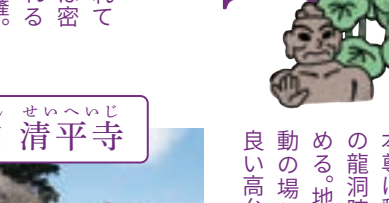
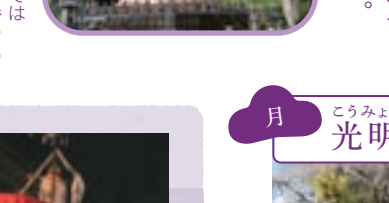
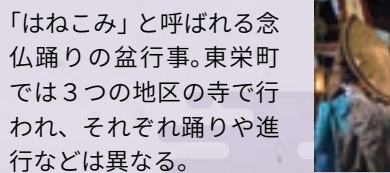
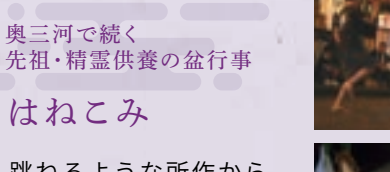
柿野 八王神社  
祭神は牛頭天王八王子と大日如来。建立は安土桃山時代と古い。なぜか鳥居が低く、くぐるようにして拜殿に向かう。明神山を仰ぐ景色も良い。



三輪 深谷山 長泉院  
素戔嗚命、観世音菩薩を祀る。「天王様」と親しまれ、かつてはこの地方の一の宮だったと言われる。夏の大祭は今でも毎年山車や花火で盛り上がり、地元の大々的な楽しみとなっている。



奥三河で繰く先祖・精霊供養の盆行事  
はねこみ  
跳ねるような所作から、「はねこみ」と呼ばれる念仏踊りの盆行事。東栄町では3つの地区の寺で行われ、それぞれ踊りや進行などは異なる。



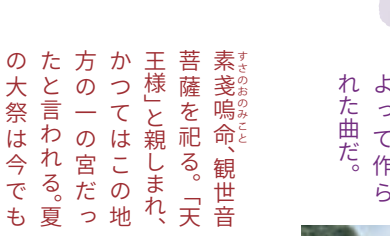
MAP 東栄町内のお寺・お宮



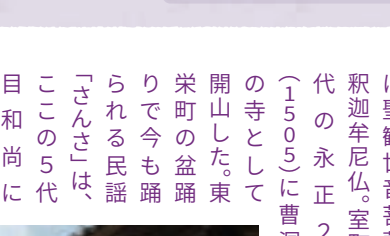
本郷 諏訪南宮神社  
祭神は建御名方命。大杉が茂る大森という場所。明治12年、南宮明神と諏訪明神を合祀し、今の名称となった。豊稷を祝う秋の大祭では、山車や花火で盛り上がる。



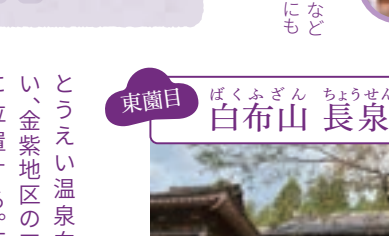
市場 八坂神社  
祭神は建御名方命。大杉が茂る大森という場所。明治12年、南宮明神と諏訪明神を合祀し、今の名称となった。豊稷を祝う秋の大祭では、山車や花火で盛り上がる。



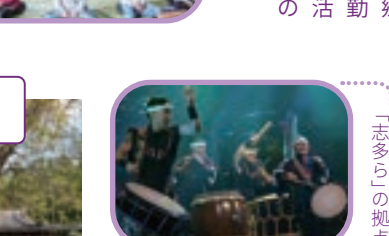
金紫 喜運山 長養院  
どうい温泉向かい、金紫地区の平地に位置する。本尊は聖観世音菩薩と釈迦牟尼仏。室町時代の永正2年(1505)に曹洞宗の寺として開山した。東栄町の盆踊りでも踊られる民謡「さんざ」はこの5代目和尚によって作られた曲だ。



東園目 白布山 長泉院  
東園目地区の奥山、深い景勝の地にあり、近くには不動滝があることから、寺名が白布山(瀧山とも)という。本尊は釈迦牟尼仏。開創は永正4年(1507)、その後延宝2年(1674)火事で焼失。現在の場所に移った。



東園目地区の奥山、深い景勝の地にあり、近くには不動滝があることから、寺名が白布山(瀧山とも)という。本尊は釈迦牟尼仏。開創は永正4年(1507)、その後延宝2年(1674)火事で焼失。現在の場所に移った。



東園目地区の奥山、深い景勝の地にあり、近くには不動滝があることから、寺名が白布山(瀧山とも)という。本尊は釈迦牟尼仏。開創は永正4年(1507)、その後延宝2年(1674)火事で焼失。現在の場所に移った。

## 新拠点!「まちの縁側ぱたび」が2024年春OPEN



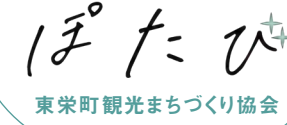
4月オープン予定の新拠点イメージ。開放的な空間で、まちの新たな集いスポットを目指す。



改装プロジェクトの詳細はこちら

https://camp-fire.jp/projects/view/710811

## 巡って楽しむ東栄町



観光まちづくり協会は2017年の立ち上げから初より交流施設「のき山」学校の1室に事務所を構えてきました。ここから、町内外の人たちがもっと気軽に立ち回れるまち巡りの案内をより機能的にできるようにと考え、2023年6月までの中心部である新橋北交差点に位置する旧薬局の空き店舗に移転。まちの案内所として、自転車ガイドツアー&レンタサイクルの拠点としても動き始めました。移転後これまでは、現存する建物をそのまま活用して業務を行ってきました。しかし、元々薬局だった間取りでは、通常業務ほか、外部の人々との会議イベントなど多岐に渡る業務を行うのに空間が使いづらくなか、一般のお客さんが立ち寄りやすいという課題も目立ってきました。そこで、より機能的

### まちネタ

まちで拾った旬のネタ。伝えたいこんなこと、こんな人

かなえADV 奥三河公式PR大使 奥三河の魅力をもっと広めたい!

奥三河自然子育て 森のこびとたち 森のようちえん(認可外保育施設)

『大人も子どもありのままに自分らしく生きられる場所』

東栄町の自然を舞台に、幼児たちが自然活動しながらのびのびと過ごせる保育の場。親子で参加できるプログラムもあり、子育てを通じて大人も豊かな価値体験ができますよ。

親子組 ようちえん おせんぽ会 伊藤奈穂子さん

観光まちづくり協会前に集合したバイク数、ナント270人!

連絡先: okumikawa.morinokobitotachi@gmail.com

### すいこく

2023年4月オープン

地元に愛される店を目指して持ち帰りの手打ち蕎麦を提供

亡き父親の趣味であった蕎麦打ちを引き継ぎ独学で始めたところ、近所でも評判となり、仲間の協力もあって店をオープンした。茨城県産常陸秋そば粉を使い、香り風味豊かな打ち立て二八蕎麦を販売する。自家製つゆはザルに合うようにほんのり甘めで、つゆ付で1食500円。

野澤尚希さん

住所: 東栄町三輪市原30  
TEL: 090-7600-5653  
SNS: @suikoku.soba  
営業: 土・日曜 10:30~18:00 (蕎麦がなくなり次第終了)

### パレタコ食堂

2023年3月オープン

料理で伝える人生哲学 地元食材の創作カレー

神奈川県から移住し、イベント出店で活動していた瀬頭さん。今年、川のほとりに実店舗を構えた。「食べるという喜びからポジティブな気持ちが生まれるように」と、鹿や猪といった山の肉や作り手の顔が見える地の野菜を取り入れ、丁寧にスパイスをブレンドしたカレーを提供する。

瀬頭拓海さん

住所: 東栄町本郷下前畑22-13  
TEL: 080-5274-3718  
SNS: @paretaco\_vegan  
営業: 日~火曜 11:00~14:00(L.O.)

### まちのニュースポット New!

生地はもちろんです、具材にも丁寧なこだわりが。

自家製天然酵母パン Pole Pole 小麦の味わいしっかり 天然酵母の手作りパン

新城市で10年間営業した後、東栄町に移転。国産小麦と自家製酵母でゆっくり作るパンは、噛みごたえがあり味わい深い。リンゴや栗など季節の果物を使ったパンの他、ツボンチャーやパルピザなど時期限定の惣菜パンも楽しめる。ソフト~ハード系まで様々揃っている。

住所: 東栄町中設楽の場24-4  
TEL: 0536-76-1823  
営業: 火・木・土曜 10:00~18:00 (パンがなくなり次第終了)